

# 【上北】六戸町立大曲小学校

**内容** 自分に必要な情報を得るための活動を通して、百科事典の使い方や、インターネット検索の方法を理解し、得た情報をまとめさせる。

【児童に提示した資料①】

日本の伝統工芸

- ① 種類 — 地図帳、伝統工芸 (ポプラディア情報館)
- ② 歴史 — ポプラディア百科事典、インターネット
- ③ よさ (みりやく) — ポプラディア百科事典、インターネット、新聞

4 学年国語「伝統工芸のよさを伝えよう」ではリーフレット作りがある。  
調べる観点や方法として右の3点を提示したパスファインダーを作成した。

【児童に提示した資料②】

調べのヒント

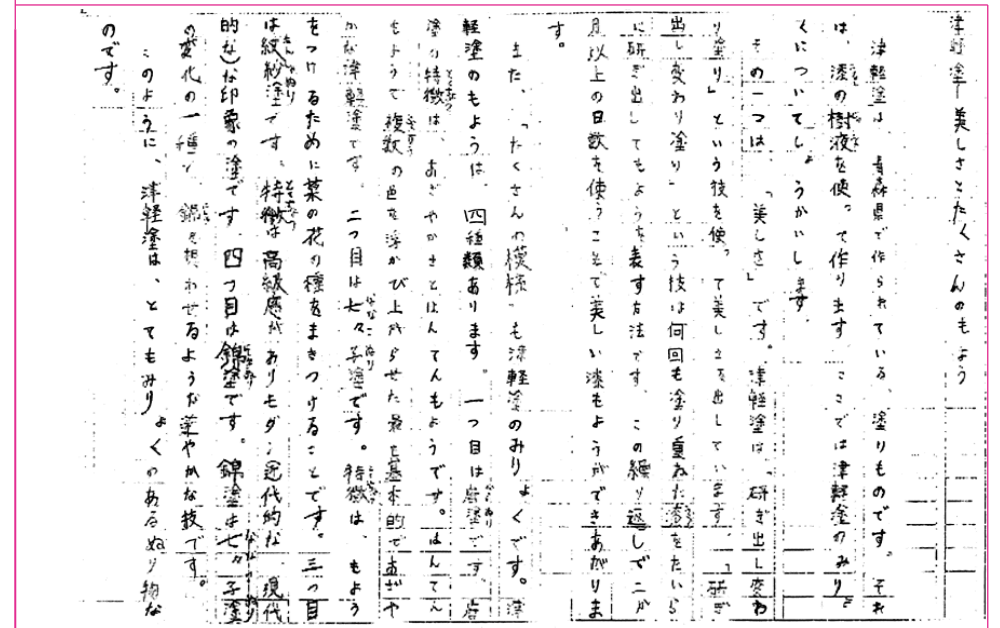
- ① 種類について — 地図帳の記号(仮)をさんごにする。  
調べた伝統工芸について、百科事典(伝統工芸)で調べる。
- ② 歴史について — 百科事典で調べるときは、見出し語の頭文字の巻からさがす。  
インターネットで調べるときは、「〇〇〇〇 ねほし」とキーワードを入れる。  
分からない言葉の意味は、国語辞典で調べる。
- ③ よさ(みりやく)について — 新聞記事の中から、特に目立って伝えられている内容をさがす。  
つくられている県のホームページののっていることもある。(リンク)

「調べのヒント」をもとに下の順で活動した。

- ① 伝統工芸について興味をもつ
- ② 知りたい伝統工芸についての歴史を調べる
- ③ 選んだ伝統工芸のよさを周囲に発信するための情報を収集する
- ④ リーフレットにまとめる

## 成果と課題

- インターネット以外の調べる方法に興味をもち、百科事典に親しむことができていた。
- 百科事典の使い方を学んだことで、伝統工芸に関係することや、それ以外の事柄も調べようとする姿が見られ、児童の興味の幅が広がった。
- ▲自分が調べた情報の中から、必要・不必要を振り分けることが難しかった様子が見られたので、情報を分別するための「調べのヒント」を提示したい。
- ▲何にでもインターネットを使うのではなく、本や新聞記事等からも知識や情報を得られること、よさを感じられるような、紙媒体に親しむための課題提示の方法が今後の課題であると思われる。



### 〈児童が作成したリーフレット〉

